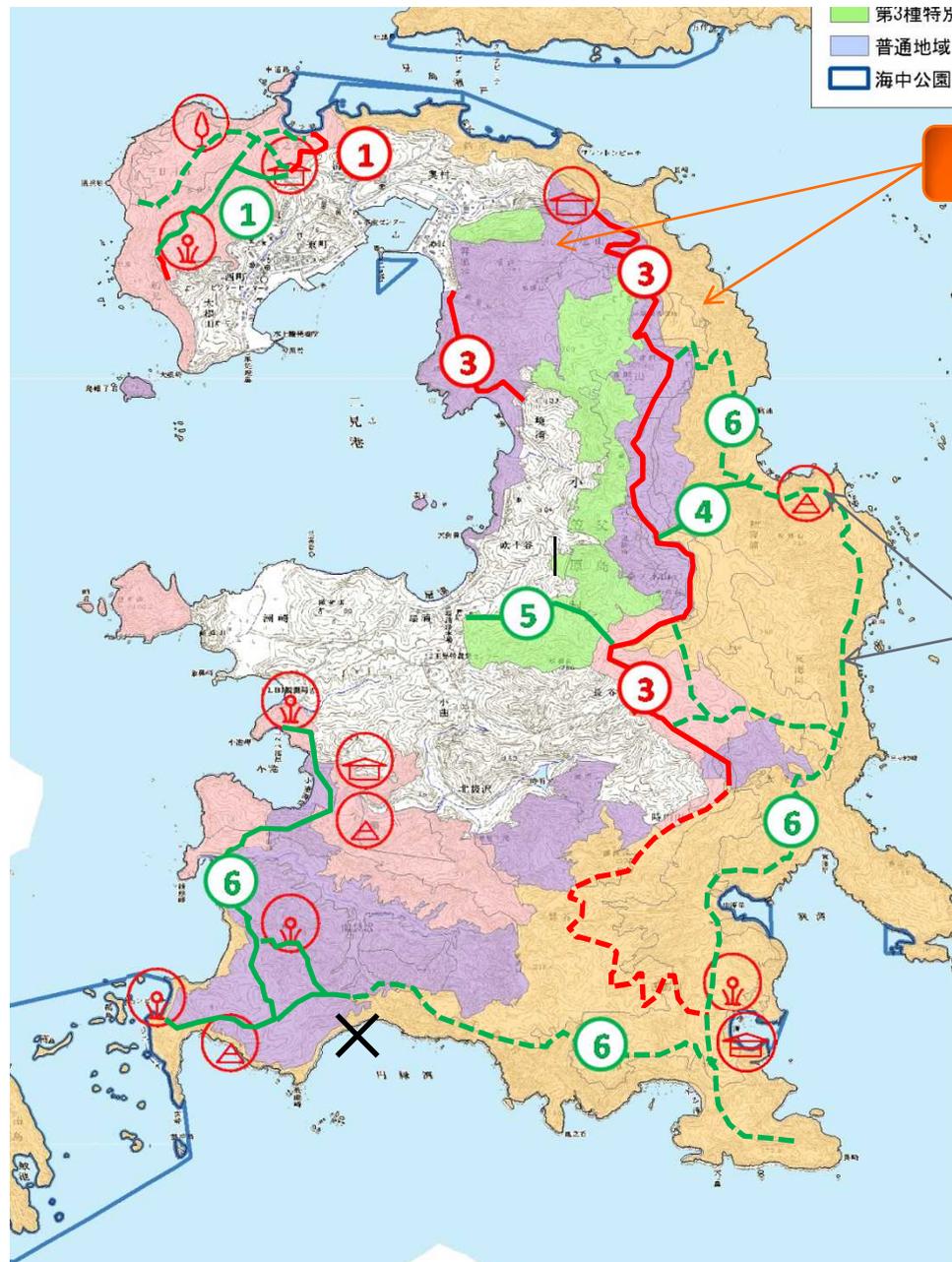


国立公園事業の決定・変更案件 に関する説明資料

決定 16件 / 変更 5件

利尻礼文サロベツ、大雪山、阿寒、知床、磐梯朝日
瀬戸内海、霧島錦江湾、西表石垣

公園計画の決定



規制計画

保護規制計画

- ・特別地域
(特保、第1種～第3種)
- ・海域公園地区
- ・普通地域

施設計画

- ・利用施設計画
道路、宿舎、園地など
- ・保護施設計画
自然再生施設、
植生復元施設など

■ 公園事業の決定

施設計画

大まかな位置、整備方針を決定



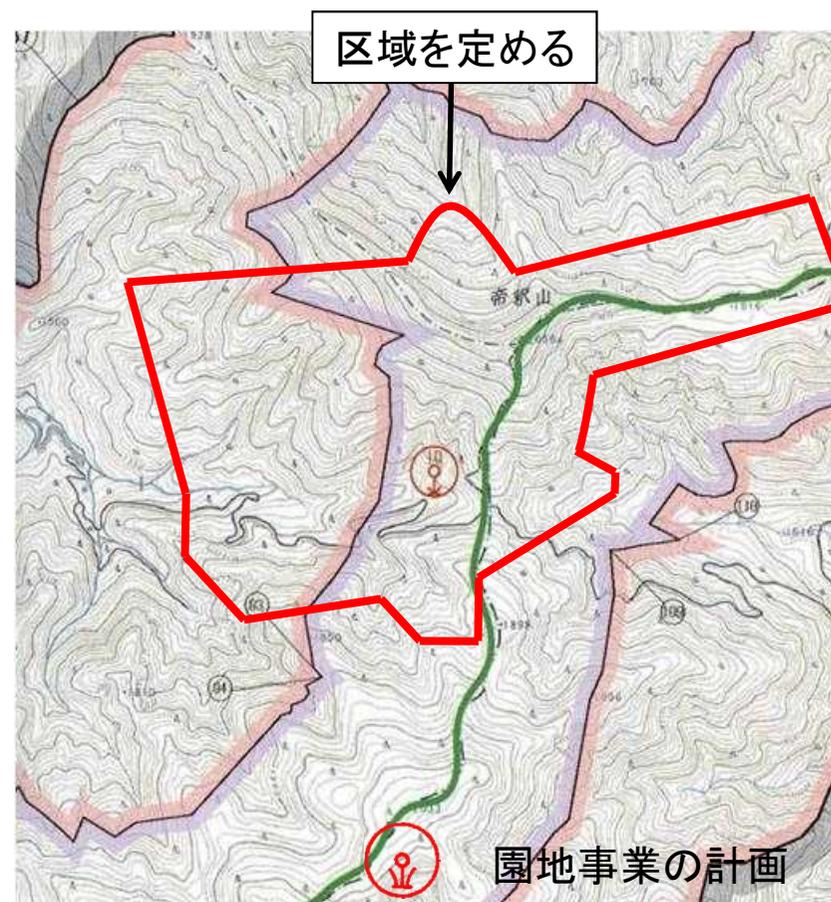
公園事業の決定

より具体的な位置や路線距離、区域面積、
収容人数などの規模を決定

<決定すべき規模の例>

事業の種類	規模
道路(車道)	路線距離(km)、有効幅員(m)
道路(歩道)	路線距離(km)
園地	区域面積(ha)
宿舎	区域面積(ha)、最大宿泊者数(人/日)

イメージ図(園地の例)

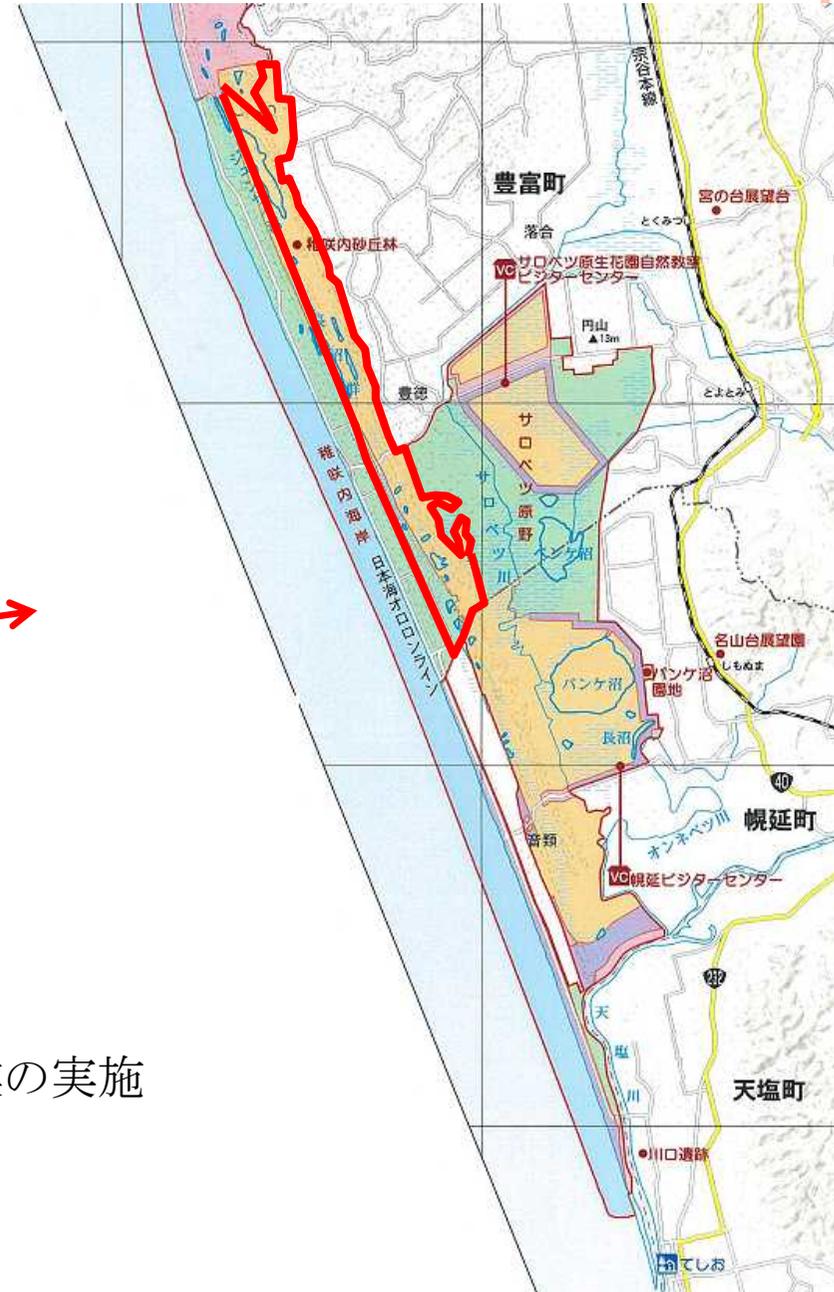
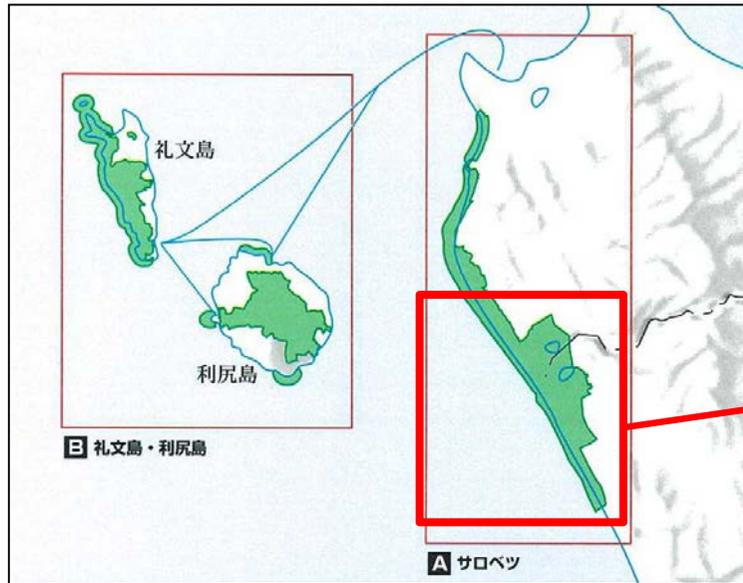


公園事業の
決定の要件

- (1) 事業の内容が公園計画に適合していること。
- (2) 事業の内容が風致景観の保護上支障のないこと。
- (3) 国立公園事業の執行の見込みがあること。

利尻礼文サロベツ国立公園 変更

稚咲内海岸自然再生施設



<事業決定の変更>

区域面積 60ha → 1,623ha

稚咲内砂丘林修復に係る新規事業の実施

<事業執行予定者> 林野庁



稚咲内砂丘林

- サロベツ湿原と日本海の間、の砂丘列上に成立している長さ約26km・幅約3kmの砂丘林
- ミズナラを主体とした落葉広葉樹林、トドマツを主体とした常緑針葉樹林、さらには、針広混交林へと変化
- 砂丘列間には大小様々な100個以上の湖沼が点在



砂丘林周辺には、市街地や農地が隣接



海岸からの強い風が恒常的に吹き付ける影響により、上層木のトドマツの立枯れが発生



積雪や降雨による雨水の涵養が阻害され、湖沼の水位も低下



砂丘林の枯れ木

①堆雪柵（積雪を溜める機能をもつ柵）
の設置

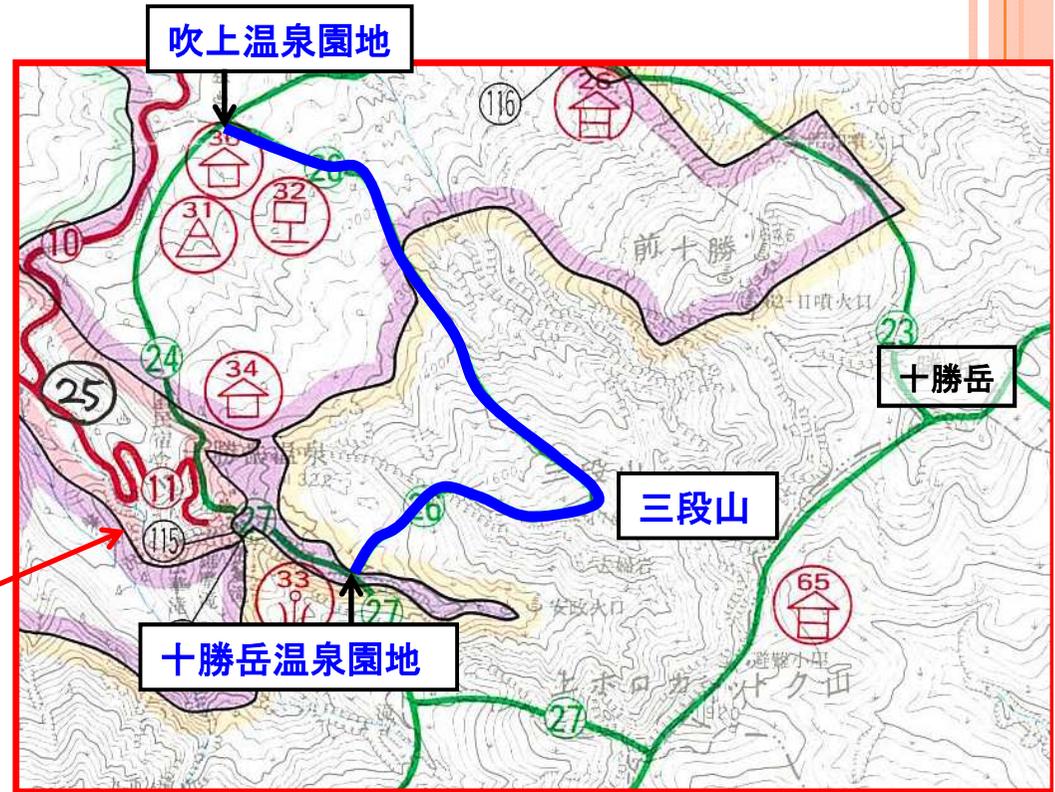
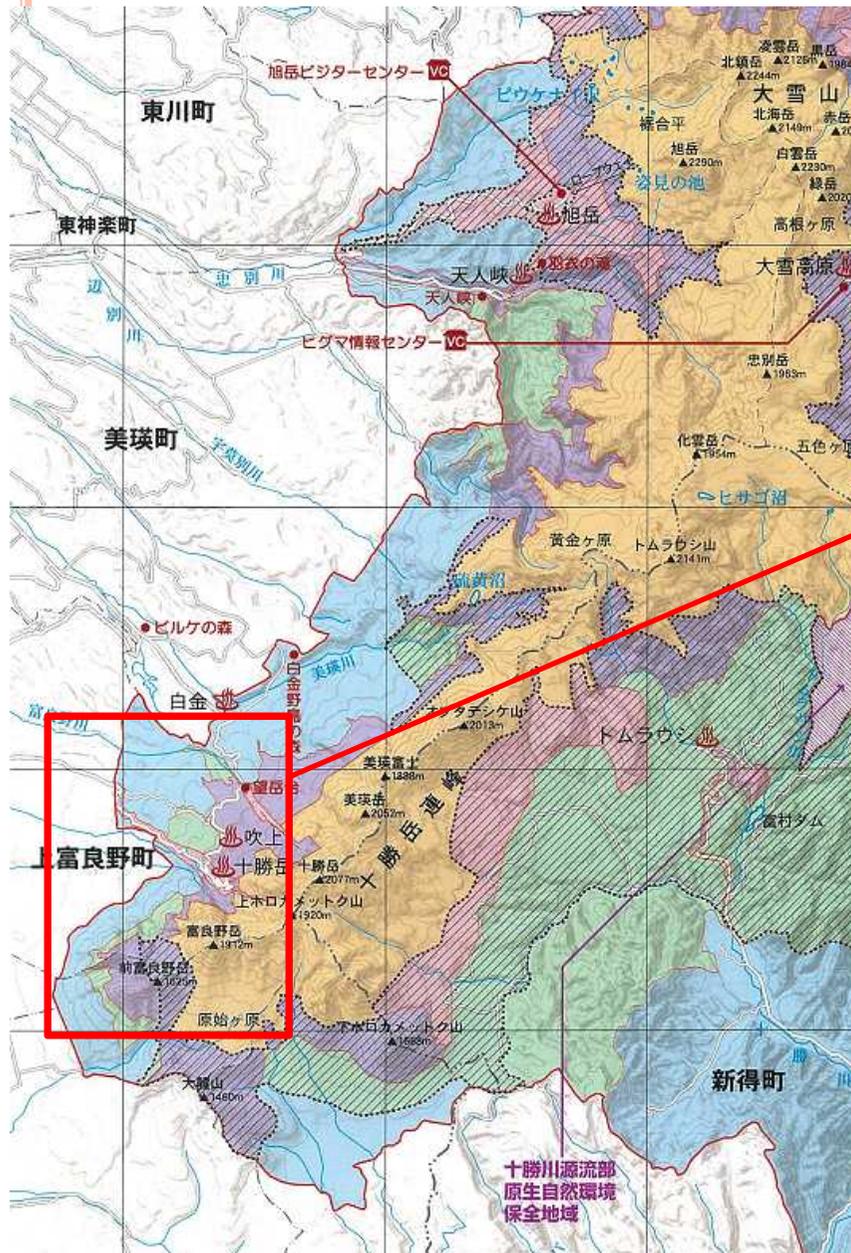
②トドマツ、ミズナラ、イタヤカエデ等を
植栽



③土嚢等の流水堰止の設置

④効果検証のための水位計を設置

大雪山国立公園 決定 三段山線道路(歩道)



<事業決定の決定>

路線距離 5km

既存歩道を公園事業として把握

<事業執行予定者> 上富良野町

登山口入口の吹上温泉園地

登山口のある、吹上温泉・十勝温泉には宿舎やキャンプ場が整備



登山道の様子

2時間強で三段山頂へ登頂可能



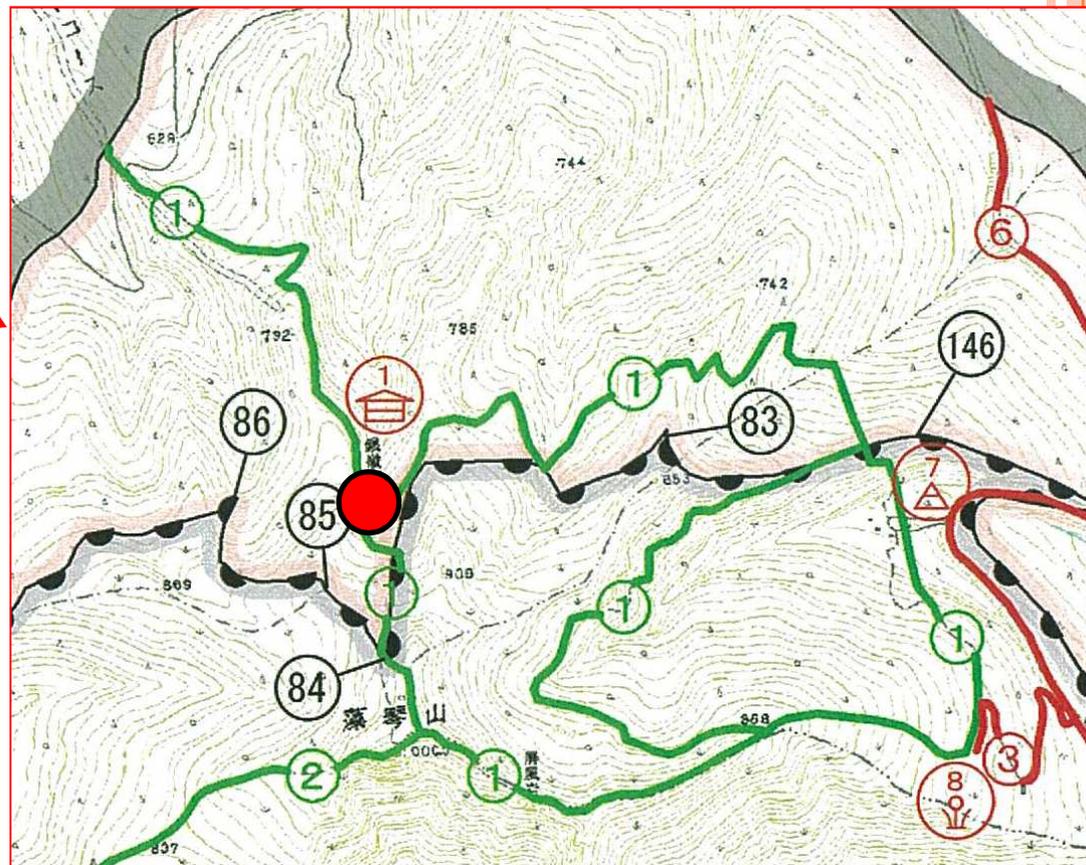
三段山山頂 十勝岳や富良野岳等の眺望が可能

平成21年に転石等あり、管理者不在であったことから通行止となった。

- 公園事業として位置付け、町において維持管理を実施
- 安全な登山道として、山麓の園地・野営場・宿舎等と一体的な利用推進が可能。

阿寒国立公園 決定

銀領水避難小屋



＜事業決定の変更＞

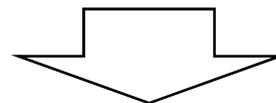
箇所数 1箇所

- 既存の避難小屋の公園事業化 (事業執行予定者 林野庁)
- 既存のバイオトイレの公園事業化 (事業執行予定者 大空町)



藻琴山登山線道路(歩道)

- 年間3000人が利用。小清水町が林野庁から土地を借りて適切な執行・管理するということを前提に整理。
- 地元を中心に周辺園地や野営場と連携した藻琴山登山を利用推進



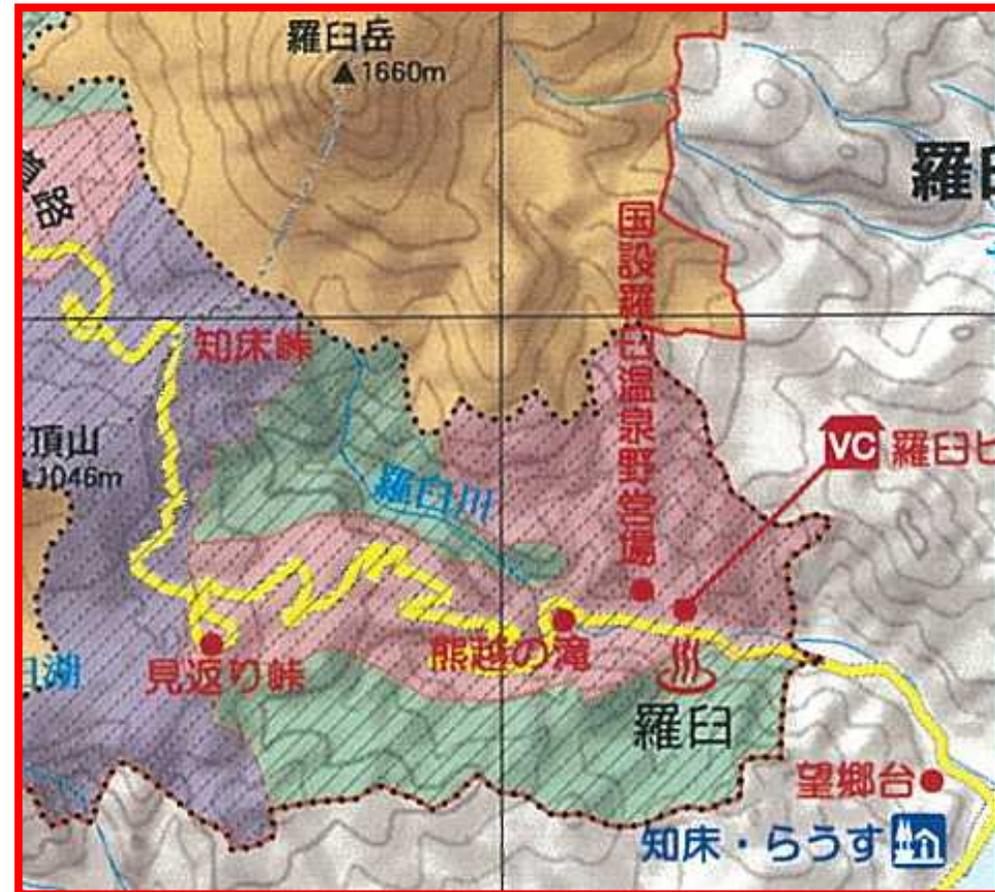
冬期の利用もあり、国立公園利用上でも、**緊急時の避難場所の確保、休憩・トイレの確保が必要。**



- 平成24年度に周辺歩道に関する利用計画を変更。
- 今後の維持管理は大空町により適切に実施

知床国立公園 変更

羅臼温泉宿舎



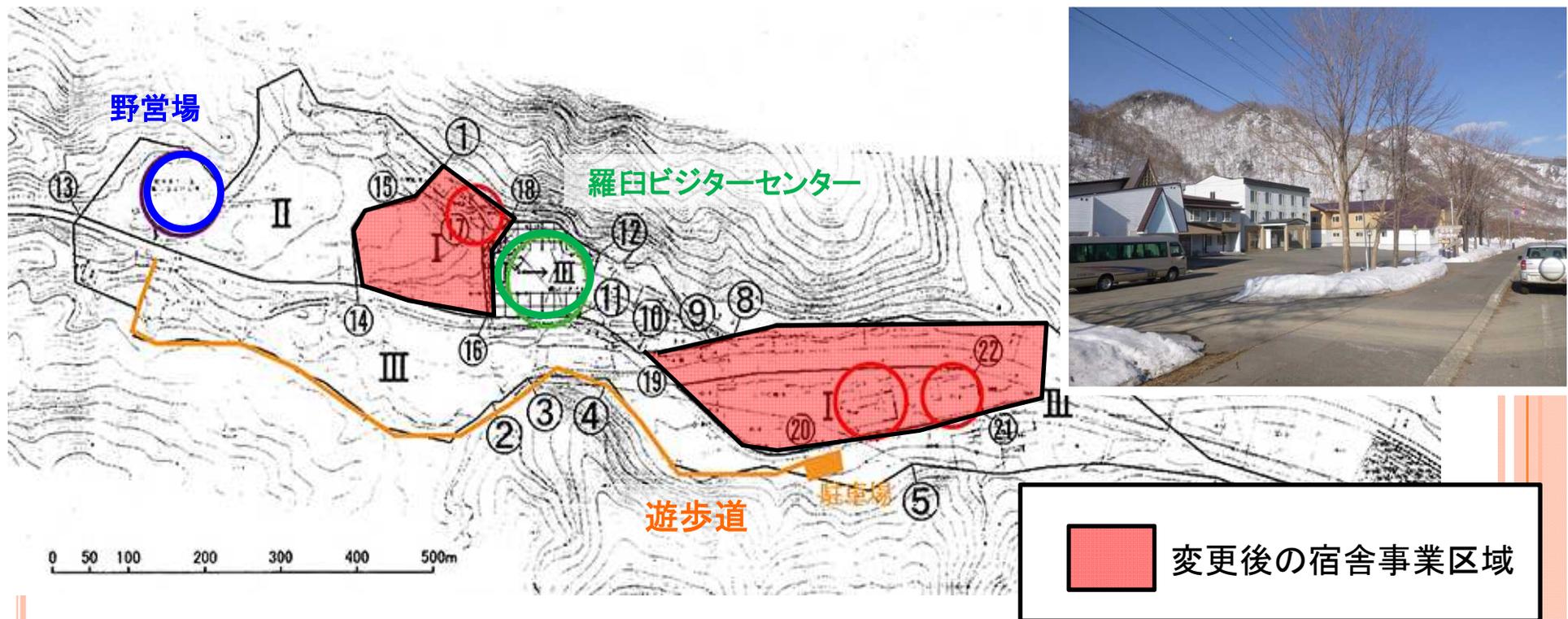
<事業変更内容>

区域面積 8ha → 6ha

最大宿泊人数 1600人 → 800人

利用者数の実態にあわせるとともに、新たな利用のあり方への誘導するための規模の変更

<事業執行予定者> 民間事業者

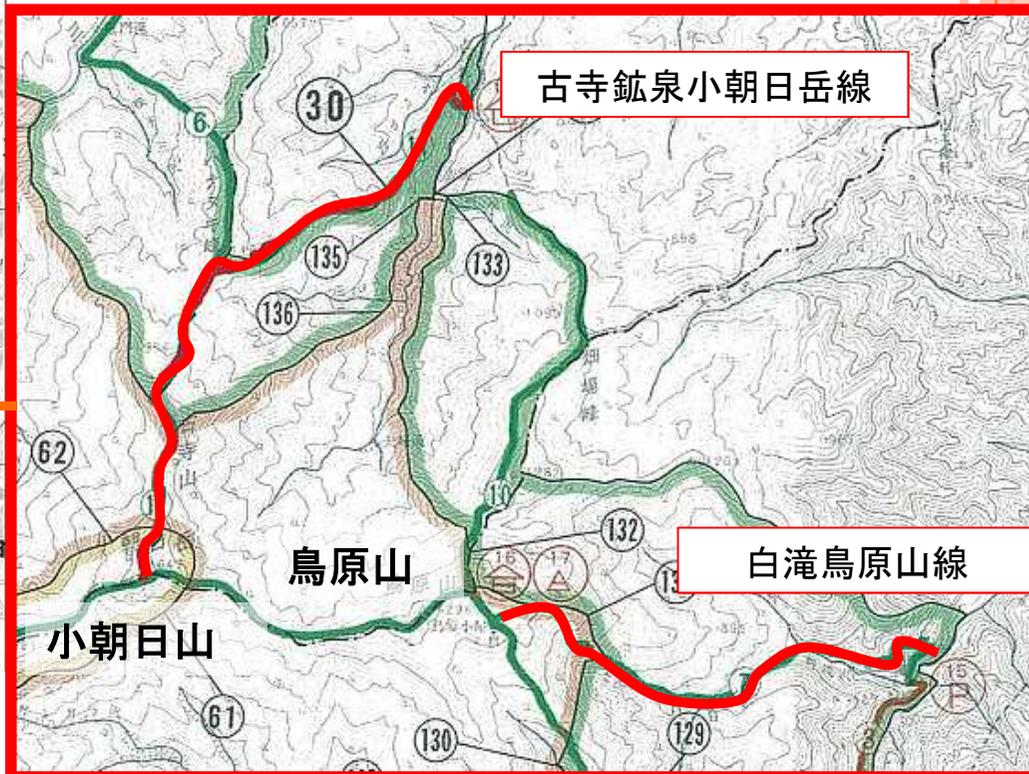


- かつての知床観光の中心は羅臼側(大型バスによるツアー等)
- 知床横断道路の開通(昭和55年)、世界遺産への登録(平成16年)により、現在の利用の中心は斜里側に移動。

羅臼町の年間宿泊者数 平成17年145,153人 → 平成24年74,898人(半減)
 羅臼温泉宿舎のホテル 5軒 → 2軒

- 羅臼側の活性化を図るため、環境省において、キャンプ場の再整備(H12)、羅臼ビジターセンターを整備(H19)。
- ビジターセンターを中心に、主に家族・小グループ単位が、魅力ある知床の自然をゆったりと過ごせる利用を推進

磐梯朝日国立公園 決定 白滝鳥原山線道路(歩道) 古寺鉦泉小朝日岳線道路(歩道)



<事業決定内容>

白滝鳥原山線 路線距離 6km

古寺鉦泉小朝日岳線 路線距離 5.1km

管理者不明確の路線について、環境省が直轄整備を行う

<事業執行予定者> 環境省

島原山



白滝鳥原線 : 年間約1千人
古寺鉱泉小朝日線: 年間約3~4千人

これまで、地方自治体の支援のもと地域の山岳会
が簡易な維持管理は実施



橋や道標の老朽化、登山道や周辺自然環境の荒
廃が悪化している状況



洗掘された歩道



老朽化し破損した橋

橋や道標の再整備

粗朶や石組等を活用した近自然工法による流水コントロール等を実施

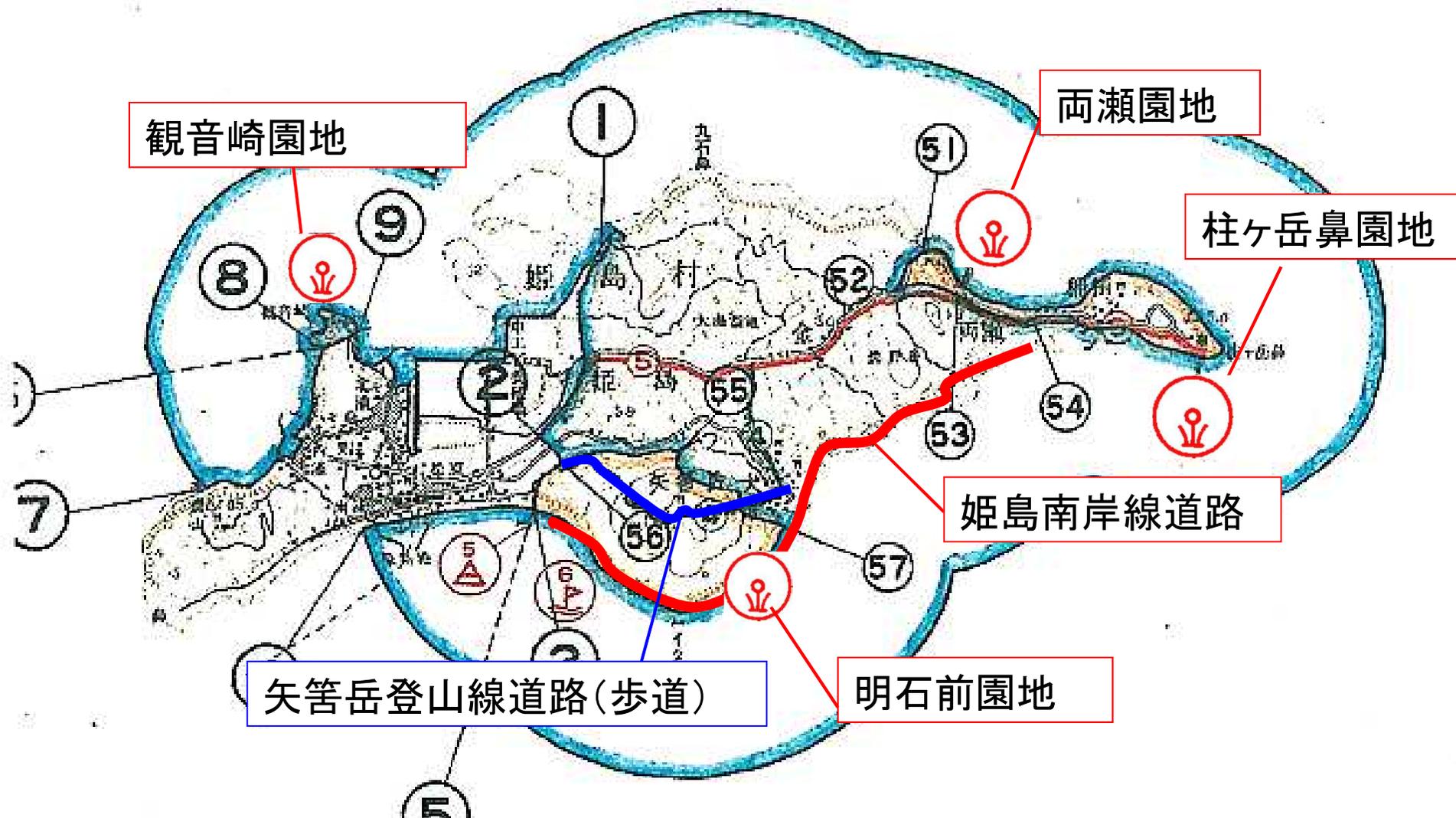


維持管理や修繕などは、地元市町村や「朝日連峰保全協議会」により継続的に実施。

瀬戸内海国立公園(姫島) 決定

平成24年度秋の審議会

ジオパーク認定に向けた取組と連携した利用施設計画の変更



姫島ジオパークの概要

約30万年前より活発に活動した火山により形成された島

- 火山の痕跡として島内に7つの火口が見られる。
- 観音崎(観音崎火口)一帯は、全国的にも珍しい乳白色の黒曜石が断崖を形成、国内では希少。
- 島の中央部の矢筈山には角閃石安山岩、北岸と南岸に顕著な褶曲構造の露頭(明石前・両瀬)が見られる。
- その地形等起因して、「姫島七不思議」の伝説。
 - ・拍子水(両瀬園地)
 - ・阿弥陀牡蠣 (柱ヶ岳園地)
 - ・仙人堂(観音崎園地) 等

ジオパークと連携した国立公園の魅力の発信

- 姫島ジオパークの主体である大分県・姫島村との連携
- 国立公園の利用拠点や自然資源をジオパークの取組でも活用することで、瀬戸内海国立公園姫島地域の島の成り立ち、火山活動に起因する自然環境について、わかりやすく利用者に伝えることが可能。

<ジオツアーの例>

- ・ 小中学生の地域での学習
- ・ レンタサイクルで巡るジオサイト
- ・ ジオガイドによるジオツアーを企画・実施



姫島南岸線道路(車道)

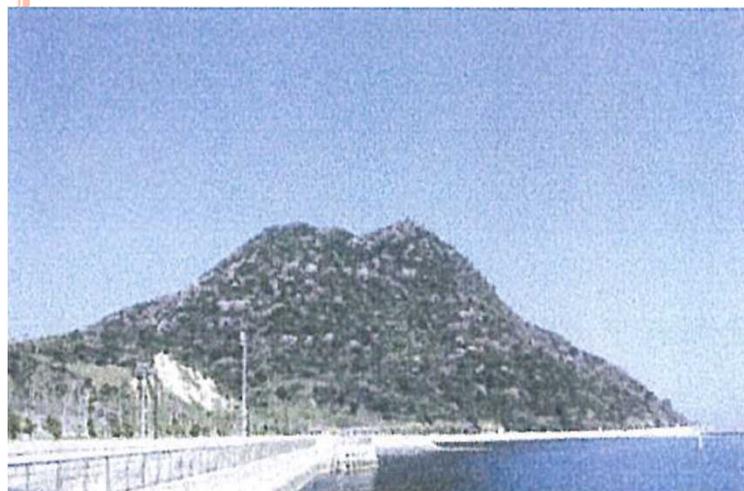


路線距離 4.3km
有効幅員 5.0km
事業執行予定者 姫島村

「ブルーライン」と呼ばれ、瀬戸内海の景色や国東半島の眺望が楽しめるルート

矢筈岳の景観やその火山活動を感じることができる地質の露頭を観察することがルートでもあり、ジオツアーにおいても重要な道路

矢筈岳登山線道路(歩道)



路線距離 2.5km
事業執行予定者 姫島村

姫島の中央にある溶岩ドーム

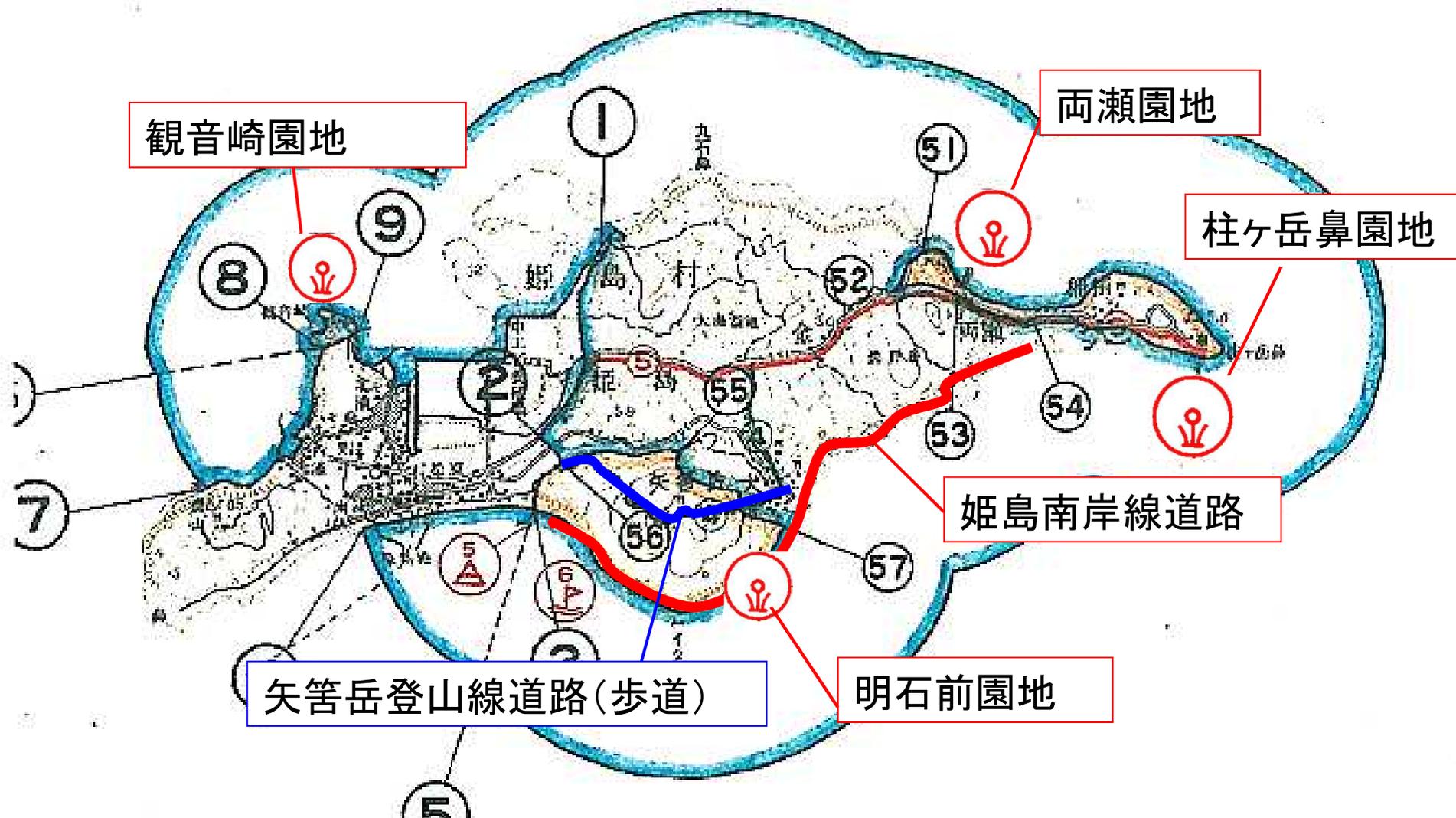
30分程度で山頂まで行くことができ、森林内の散策の他、山頂からの国東半島の眺望や火山の歴史等を学ぶことができるコース

地元小学校の地域学習フィールドとしても活用

瀬戸内海国立公園(姫島) 決定

平成24年度秋の審議会

ジオパーク認定に向けた取組と連携した利用施設計画の変更



観音崎園地

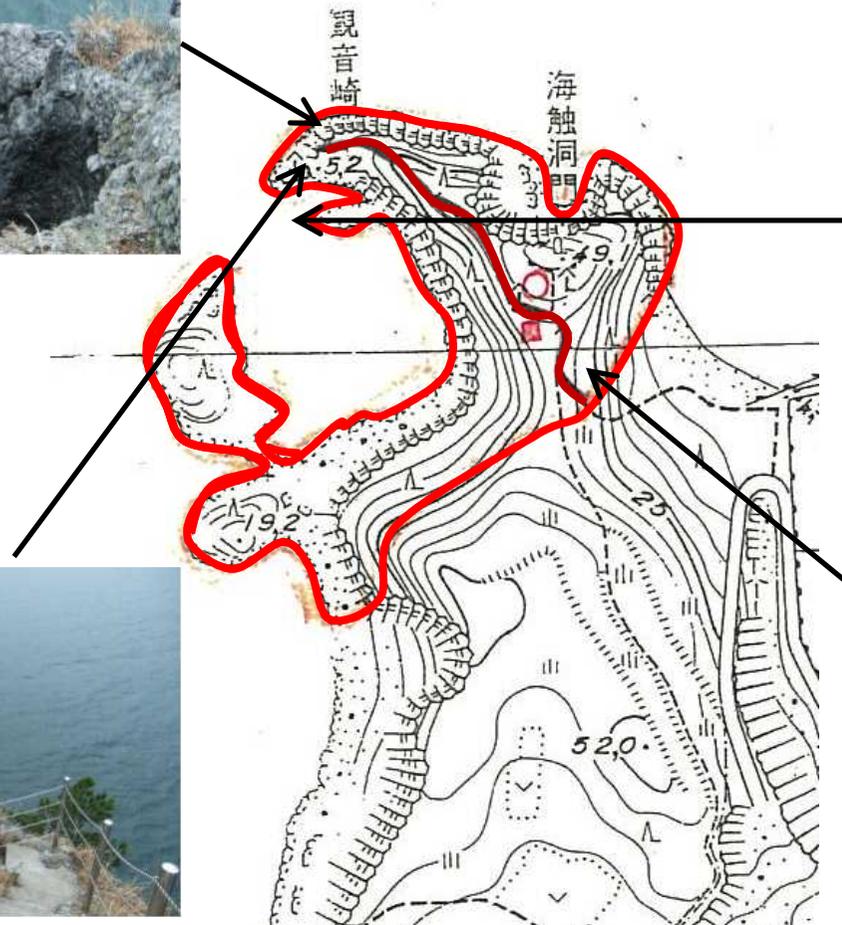
区域面積 2ha
執行予定者 姫島村



黒曜石の露頭



岬の仙人堂



火口跡



遊歩道

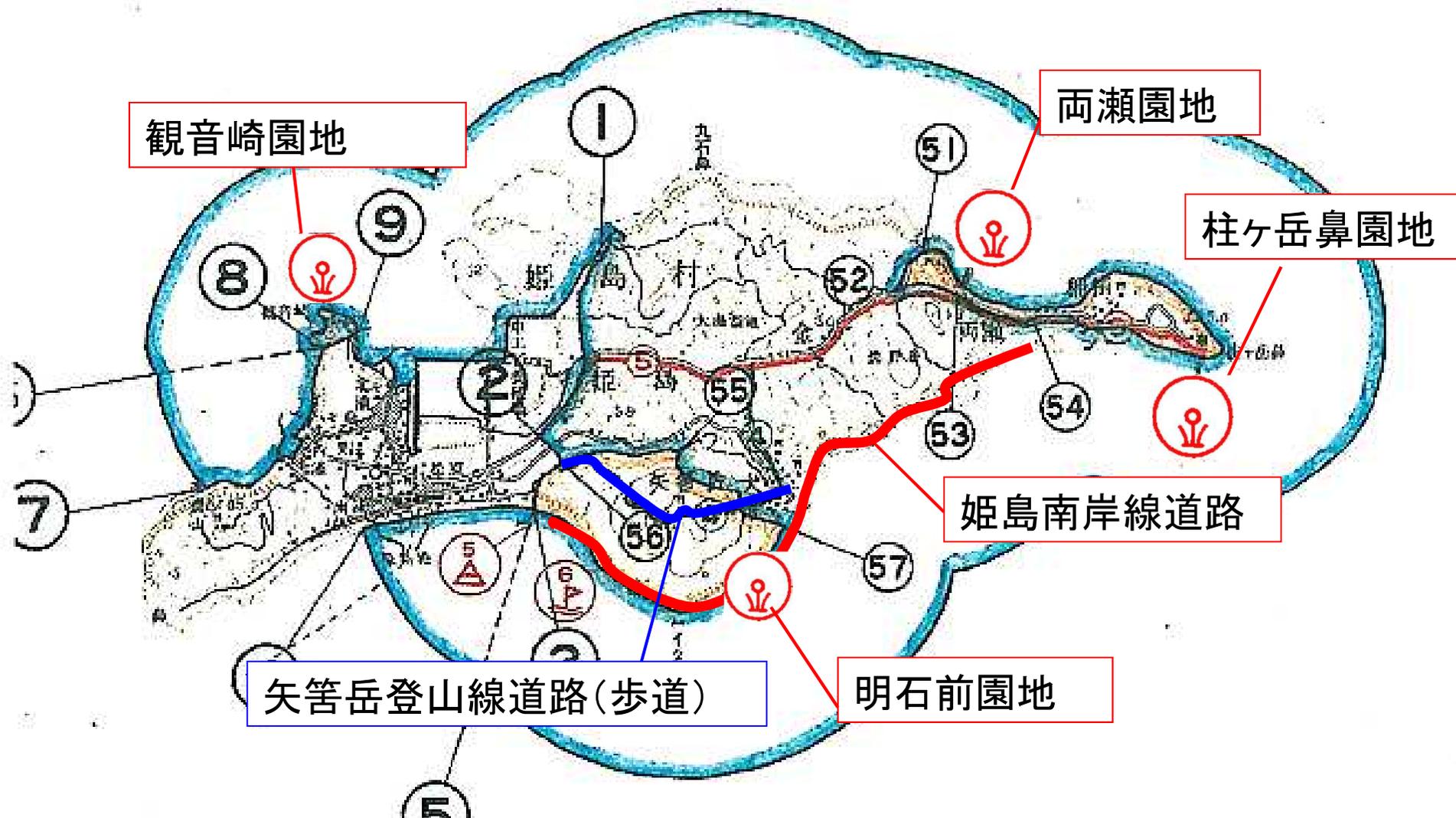
周防灘に面した火口跡が見られる海岸景観、希少な黒曜石の露頭にふれることができるさらに、仙人堂等の文化財も存在

遊歩道、標識、展望台を中心に、姫島の歴史や自然を学ぶことができるジオパークの重要な拠点として活用

瀬戸内海国立公園(姫島) 決定

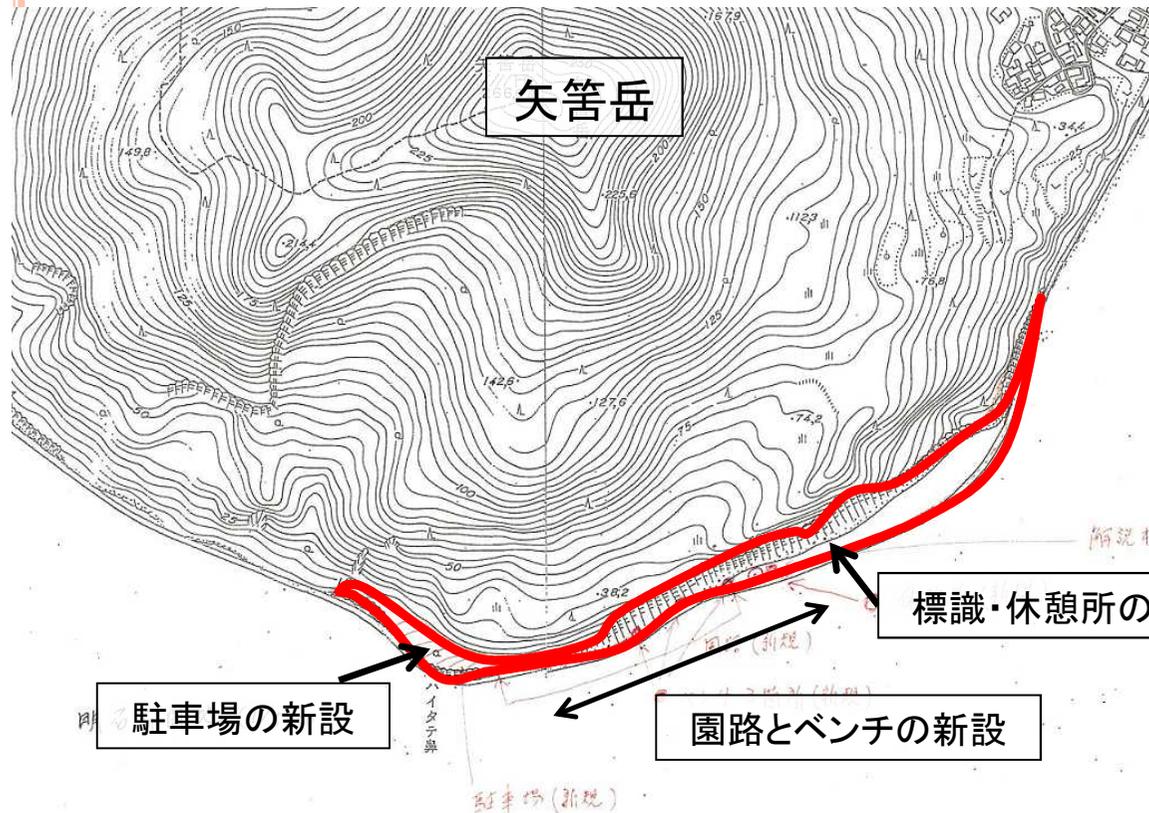
平成24年度秋の審議会

ジオパーク認定に向けた取組と連携した利用施設計画の変更



明石前園地

区域面積 2ha
事業執行予定者 姫島村



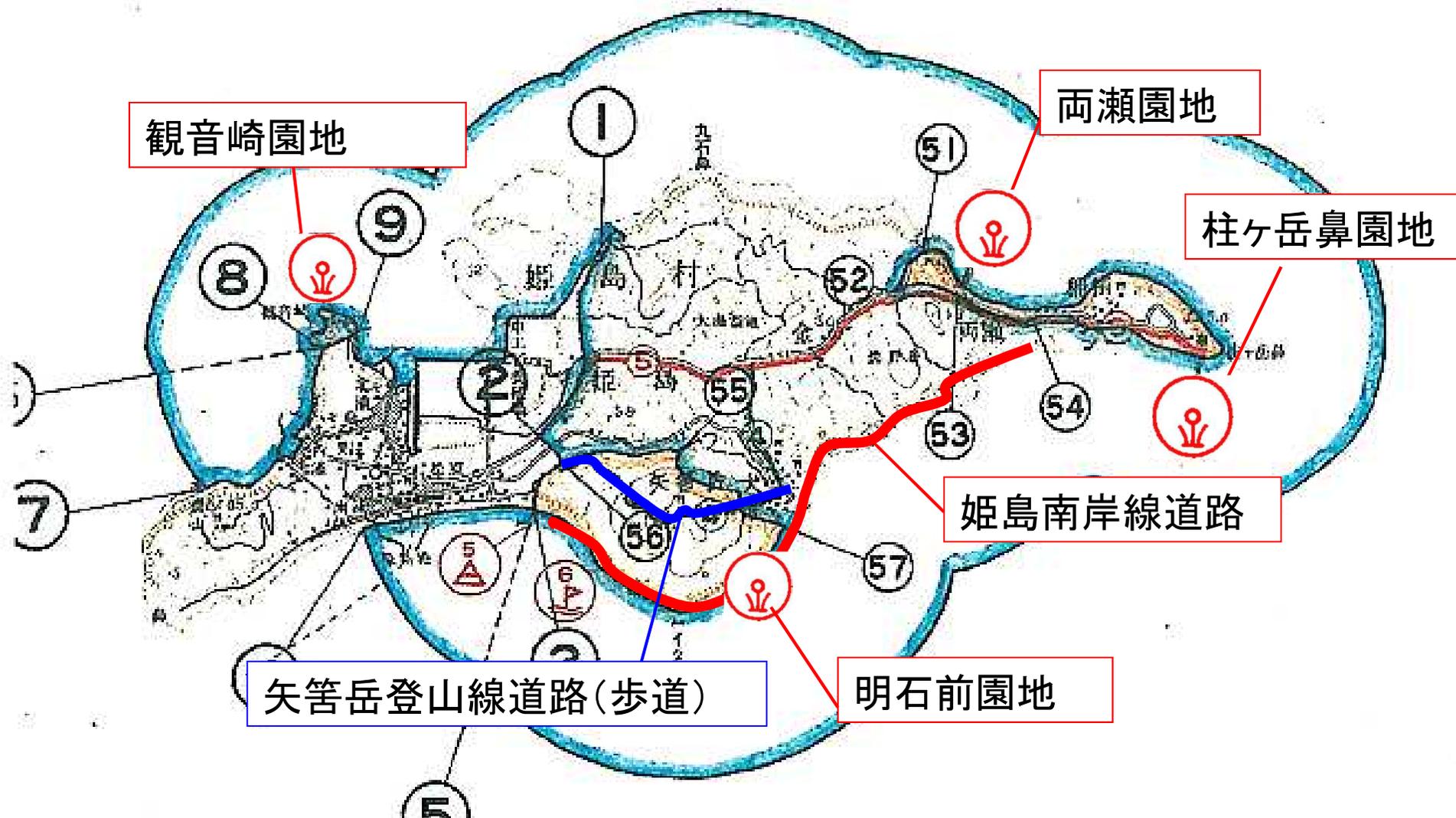
矢筈岳の溶岩ドーム法面に風浸食崖や国東半島の眺望が見られる。

駐車場、ベンチ、解説板、休憩所、遊歩道を整備し、**姫島の火山の歴史を間近に学べるジオパークの重要な拠点**、**姫島南岸線道路(車道)途中の展望も楽しめる休憩所**として活用

瀬戸内海国立公園(姫島) 決定

平成24年度秋の審議会

ジオパーク認定に向けた取組と連携した利用施設計画の変更



両瀬園地



区域面積 1ha
事業執行予定者 姫島村

約6万～8万年前に活動した**金火山**の**溶岩跡****比売語曾社**などの文化財や炭酸水素塩冷鉱泉である**拍子水**が湧水し、温泉施設も既設。

これらの**火山活動による資源を説明する解説板を設置し**、これら一帯は全てジオパークの重要な拠点として活用。

柱ヶ岳鼻園地



区域面積 3ha
事業執行予定者 姫島村

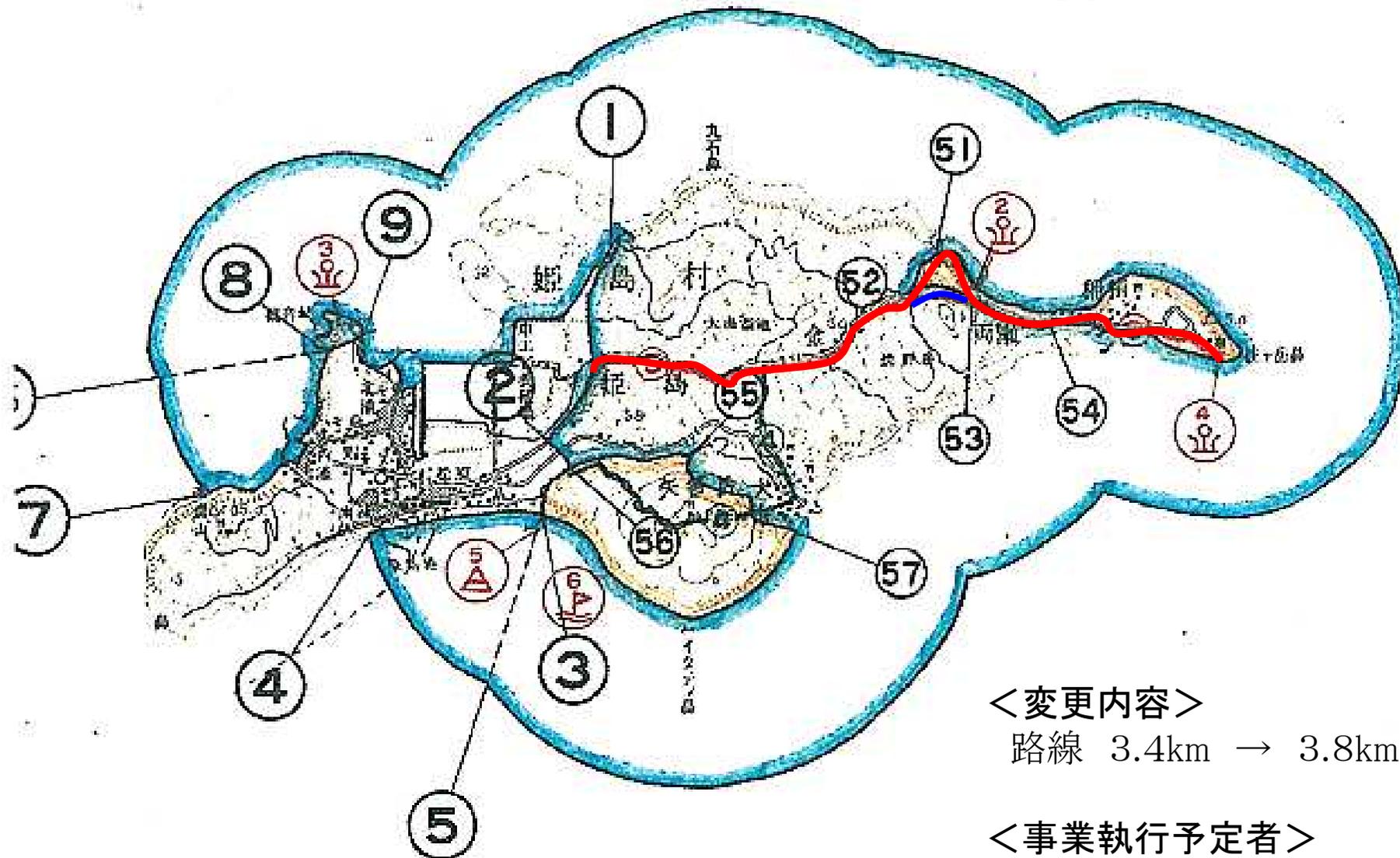
姫島本島の東に位置する穂積島に存在。

灯台が存在し、瀬戸内海の**多島海景観の展望**を楽しめるとともに、灯台下には、流れた溶岩が波に浸食されできた**海食洞**が存在。

既存展望台に解説板を設置予定。

瀬戸内海国立公園（姫島） 変更

姫島線道路(車道)



<変更内容>

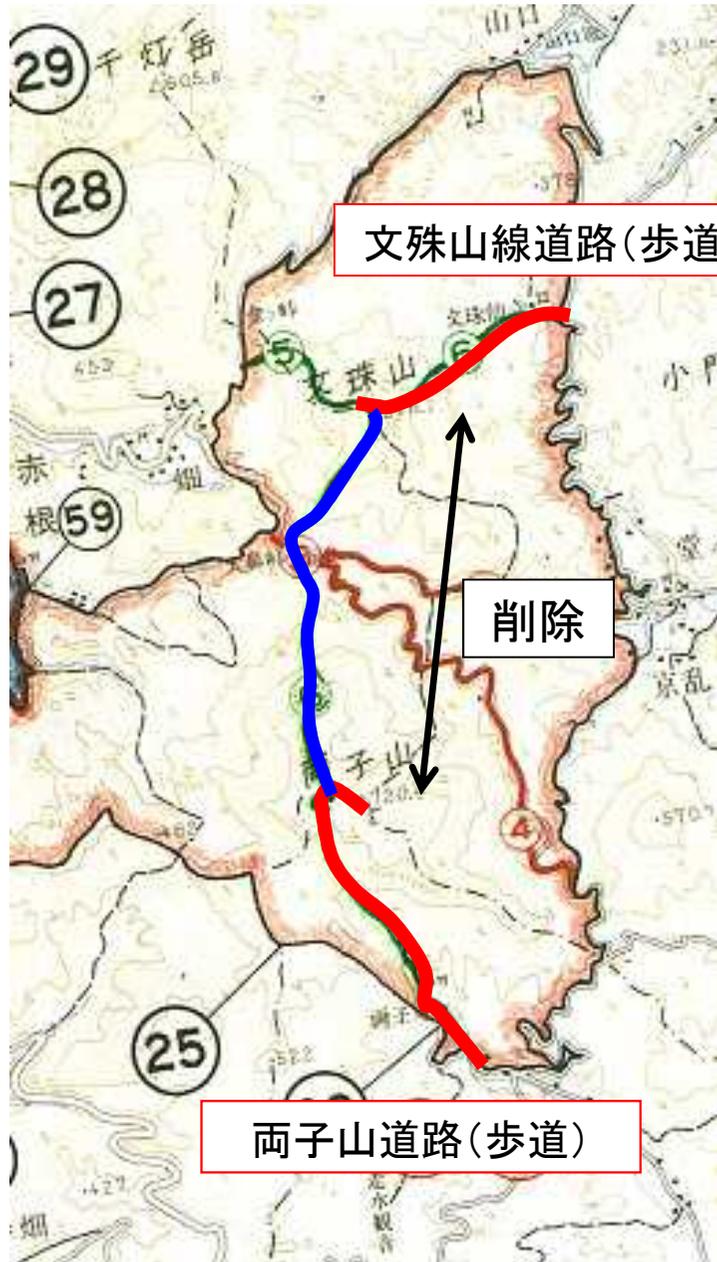
路線 3.4km → 3.8km

<事業執行予定者>

大分県、姫島村

瀬戸内海国立公園 変更

文殊山線道路(歩道)
両子山線道路(歩道)



文殊山稜線



両子山登山道

<事業変更内容>

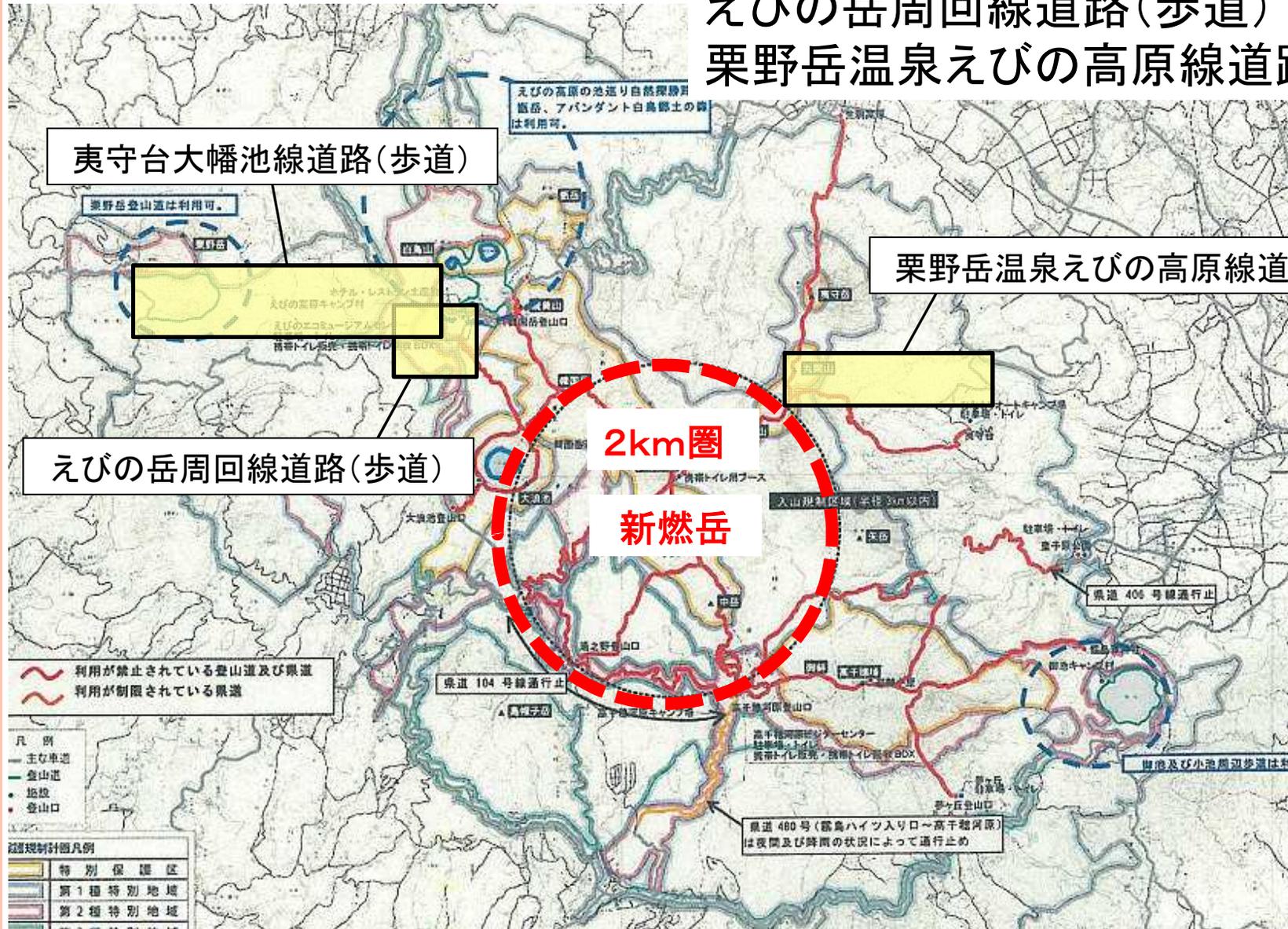
文珠山両子山線道路(歩道) 5km
→ 文殊山線道路(歩道) 1km
両子山線道路(歩道) 2km

公園計画にそつた整理。管理者不在の路線を削除

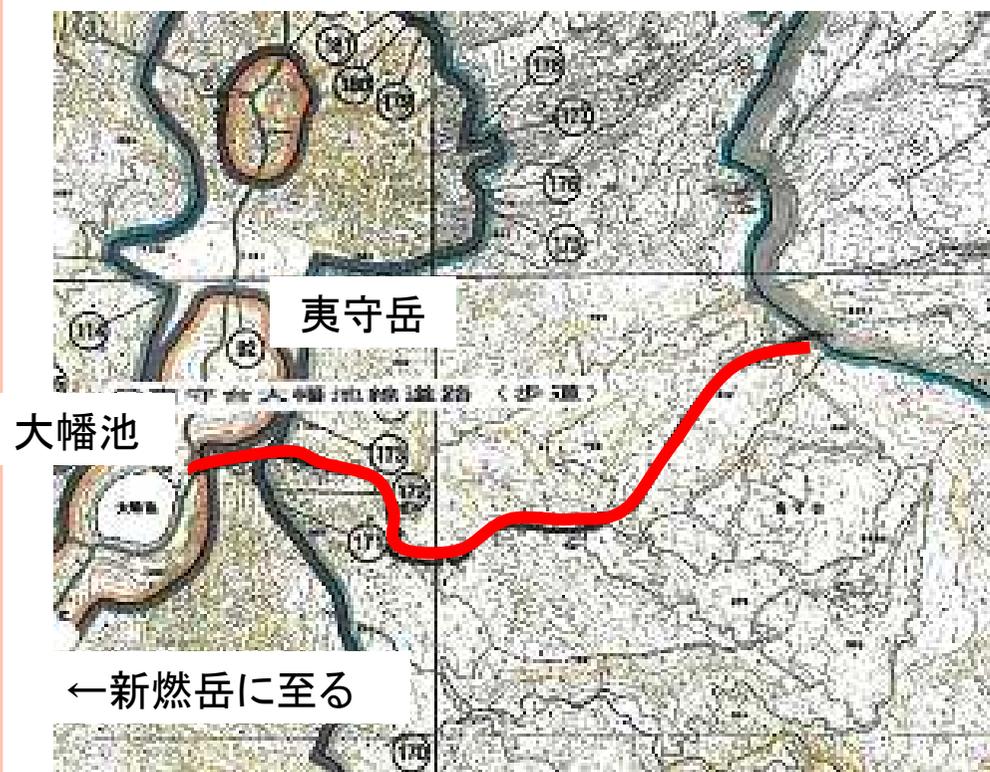
<事業執行予定者> 大分県

霧島錦江湾国立公園 決定

夷守台大幡池線道路(歩道)
えびの岳周回線道路(歩道)
栗野岳温泉えびの高原線道路(歩道)



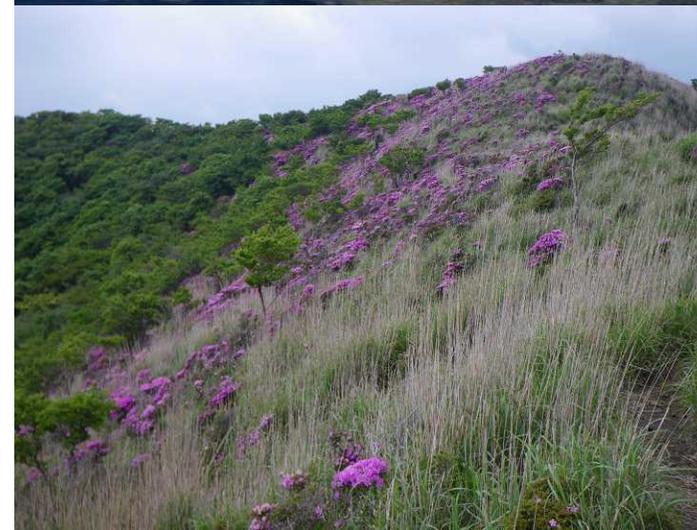
夷守台大幡山線道路(歩道)



<事業決定内容>

路線距離 4.5km

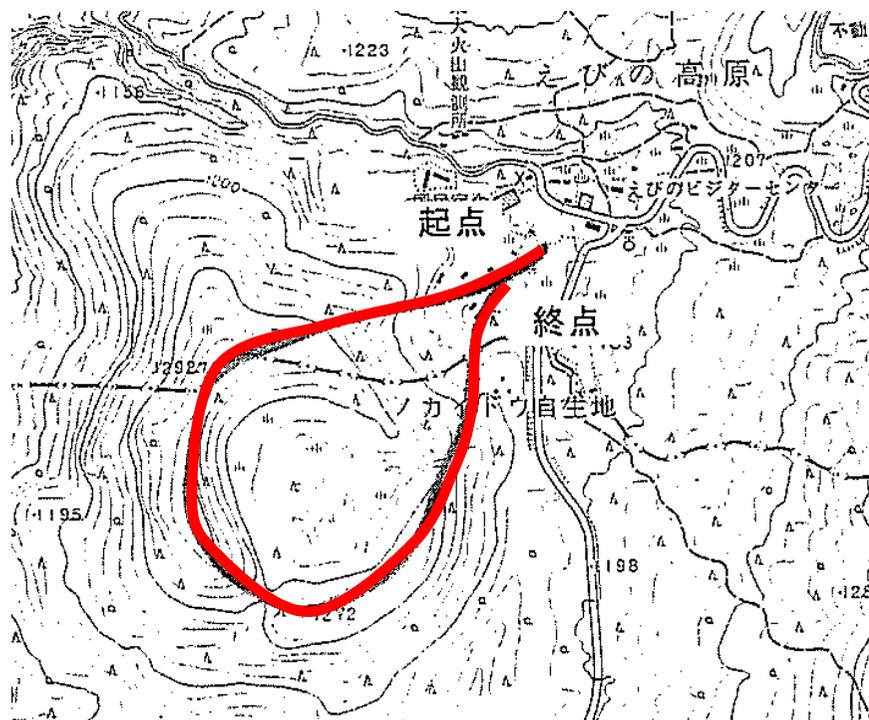
<事業執行予定者> 小林市



大幡池や夷守岳への登山、ミヤマキリシマの探勝、夷守台キャンプ場との一体的な利用、地元ガイドによる登山ツアー、霧島ジオパークのジオツアーコースとして利用を推進

公園事業として位置づけ、霧島ジオパークとの連携、適切な歩道の維持管理を実施。

えびの岳周回線道路(歩道)



<事業決定内容>

路線距離 2.7km

<事業執行予定者> えびの市



えびのエコミュージアムセンターや野営場等が存在するえびの高原を起終とする周回路
えびの高原を中心とした散策コース、外輪山や火山火口(湿原)などの地形やそこに生息する
植生を学べるジオツアーのコースとしても設定。ガイドマップへの掲載など、新たな利用を推進
する

公園事業として位置付け、霧島ジオパークとの連携、適切な歩道の維持管理を実施。

栗野岳温泉えびの高原線道路(歩道)



<事業決定内容>

路線距離 9.0km

<執行予定者> えびの市、湧水町

霧島連山を西から眺望することができ、栗野岳も溶岩流からできた成層火山。登山、自然観察などのこれまでの利用に加え、**火山の歴史を学べるジオツアーのコース**として設定。

公園事業として位置付け、歩道を適切に維持管理して、えびの高原を中心とした自然観察会やガイド登山の実施、チラシやパンフレットの作成を行い、利用の推進を図る。

西表石垣国立公園 決定

鳩間園地



先島諸島大番盛
(遠見台)



<事業決定内容>

区域面積 0.2ha 利用計画追加に伴う事業決定

<事業執行予定者> 竹富町

既存施設を中心に公園事業として位置付け

クバを中心とした南方特有の植生、文化財でもある「先島諸島大番盛」からの展望を楽しめる利用拠点として適切に維持管理

園地から展望できる
西表島の景観



西表石垣国立公園 決定

ニシ浜園地
高那崎園地

ニシ浜園地
区域面積 1ha
事業執行予定者 竹富町



利用計画追加に
伴う事業決定



高那崎園地
区域面積 4.5ha
事業執行予定者 竹富町

ニシ浜園地

<ニシ浜>



島内唯一の海水浴場。白浜の美しい砂浜と良質のサンゴ礁が見られる
散策を含めると、年間約3万人が利用

公衆トイレ、シャワー棟、休憩所、駐車場が整備
公園事業に位置付け適切に維持管理

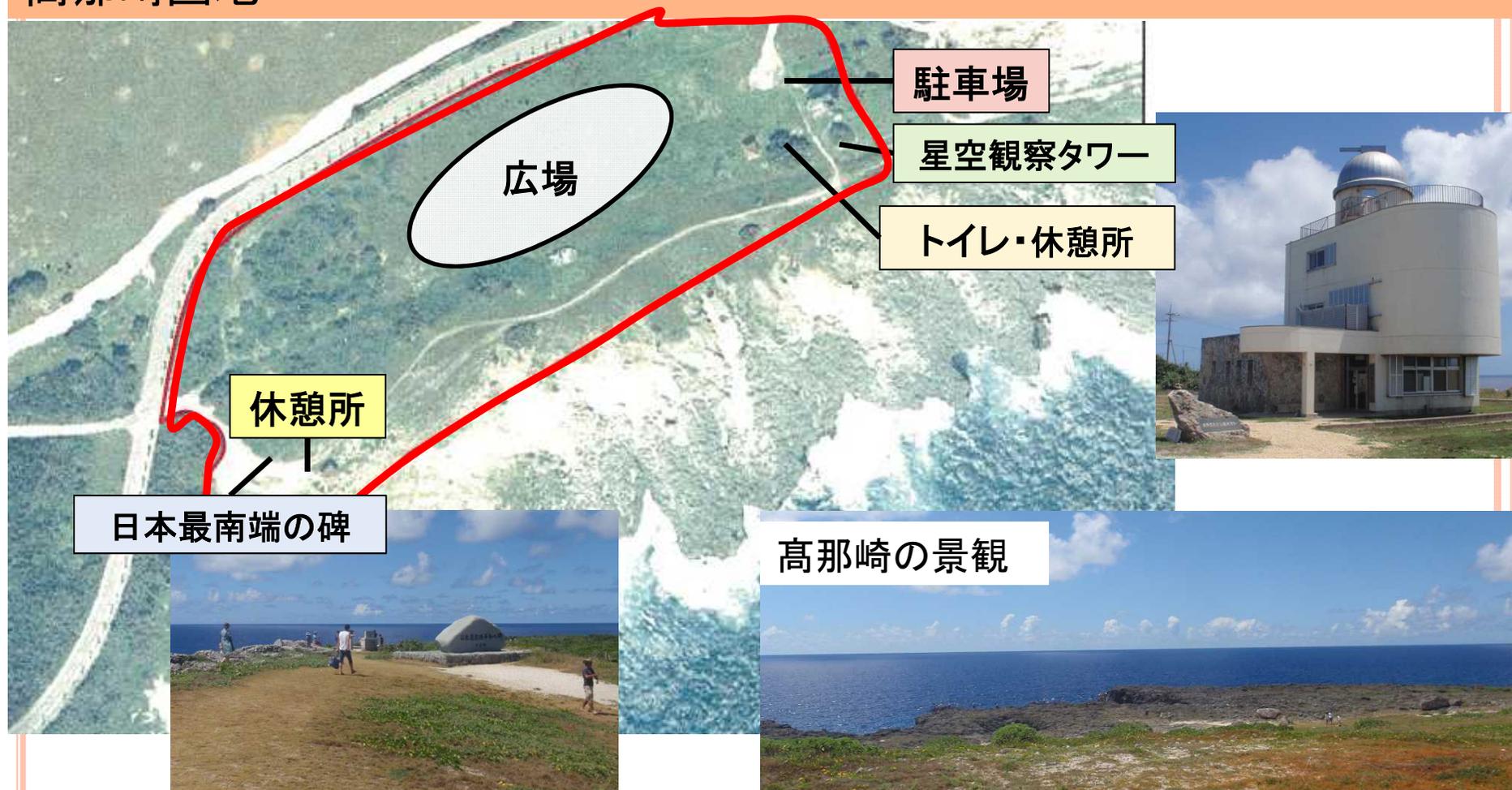
<ペー浜>



「浜シタン群落」の景勝地

駐車場と歩道が整備されており、ニシ浜と一体的な
利用推進を図る
公園事業に位置付け、適切に維持管理

高那崎園地



隆起サンゴ礁の礁原上に広がる海浜植生や海岸沿いの海食崖の景観に加え、有人島における最南端の碑も設置されており、波照間島の重要な利用拠点。

バスツアーにおける探勝の他、島内民宿と連携した星空観察タワーにおける夜間の星空観察等の魅力的な利用を推進